

## 令和3年度 第1回京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会会議録

- 1 開催日時 令和3年6月2日（水）午後1時30分～午後2時00分
- 2 開催場所 京丹後市峰山総合福祉センター 2階 コミュニティホール
- 3 出席者 齊藤治人委員、中山美穂委員、家谷美穂子委員、稲生弘美委員、上田幸男委員、高橋知恵子委員、野村拓也委員、山形元子委員、川戸剛委員、平岡まち子委員、梅田豊子委員、芝野和之委員、藤原晃史委員、石塚寿幸委員、櫛田恵里子委員
- 4 協議事項 ①委嘱通知書の交付  
②市長あいさつ  
③審議会関係条例の説明（資料1）  
④委員の自己紹介  
⑤会長及び副会長の選任  
⑥健康と福祉のまちづくりの諮問について（資料2）  
⑦今後の進め方について  
⑧「第3次京丹後市健康増進計画」及び「第4次京丹後市地域福祉計画」の概要について（資料3）  
⑨その他
- 5 公開又は非公開の別 公開
- 6 傍聴人の人数 なし

### 7 要旨

#### ●事務局（小谷部長）

定刻となりました。

本日は 各委員様におかれましてはご多忙の中にもかかわらず、京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会にご出席いただきまして、まことにありがとうございます。

本日の司会進行を担当させていただきます京丹後市健康長寿福祉部長の小谷と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、ただ今から、第1回京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会を開会いたします。

最初に、「京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会委員」の委嘱状の交付を行います。

本来でございましたら、皆様方お一人ずつに委嘱状を交付させていただくべきところですが、時間の関係上、代表の方、1名とさせていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

委嘱状の交付は、中山市長が行います。

それでは、委嘱します委員の皆様のお名前を申し上げます。

齊藤治人委員、中山美穂委員、家谷美穂子委員、稲生弘美委員、上田幸男委員、高橋知恵子委員、野村拓也委員、山形元子委員、川戸剛委員、平岡まち子委員、梅田豊子委員、芝野和之委員、藤原晃史委員、石塚寿幸委員、櫛田恵里子委員

以上を代表いたしまして、川戸剛様、正面へお進みください。

(委員を代表し、中山市長より、川戸剛委員へ委嘱状を交付)

●事務局（小谷部長）

審議会委員の名簿を資料につけさせていただいております。任期につきましては1年間となります。大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、第1回京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会の開会にあたり、京丹後市長 中山泰からご挨拶を申し上げます。

●中山市長

みなさんこんにちは。

本日は、京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会ということで コロナ禍の中、また、非常に出にくい中であつたと思ひますが、ご出席いただきありがとうございます。

先ほど、川戸剛様をはじめ皆様へ委員の委嘱をさせていただき、お受けくださりまして本当にありがとうございます。大変お世話になりますが、よろしくお願いいたします。

今は何と言ってもコロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発出されており、住民のみなさんには大変なご負担をおかけしているところでございます。まだまだ予断を許さない状況が続いてるわけでございまして、引き続き関係官署と連絡を取りながら対応を行ってまいりたいと考えています。

ワクチン接種は5月16日から一般高齢者の方を対象にした本格的な集団接種を始めたところでございます。また、個別接種についても市内の医師の方々の協力を得て全市的に取り組んでいるところで、6月中には高齢者の第1回目の接種を終えるという予定で進めています。また、7月末には2回目の接種を終えられるように、さらに速やかに基礎疾患のある方、あるいは64歳以下の方への接種に中断なく進めていけるよう、しっかりと準備を進めていきたいと思ひています。

そんな中、コロナの影響、感染防止への様々なご負担に加えて 市内の各事業者の皆様のご生業やご事業などに大きな影響をきたしており、こういったことに対して国・府とともに本市としてできる限りのご支援をさせていただいているところでございます。引き続きしっかりと対応させていただかないといけないと思ひているところでございます。

本審議会が使命とする福祉の面での充実、短期的にはもちろんのこと、中長期的にも展望を持ちながらしっかりとした取り組みを構想し実施していくということが求められています。併せて進行している高齢化に対し、何歳になつても活力を持って生活していただけるような、100歳活力社会の実現とともに、生活面での福祉の支援をしっかりと下支えしながら支え合いながら、セーフティネットがしっかりと基礎としてあるような、そんなまちづくり、そしてその中には健康の面での支援、健康増進のための施策が縦横に盛り込まれなければならないわけでございます。このように、様々な観点から、今回我々は地域福祉計画、それと健康増進計画の更新をお願いするわけでございまして、現在直面している京丹後市の社会状況の中で大変大切な計画をお願いすることになるかという思ひます。我々も精一杯サポートさせていただきたいと思ひますので、忌憚のないご意見をいただき、計画づくりをしていきたいと思ひますので どうぞよろしくお願いいたします。大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

●事務局（小谷部長）

ありがとうございました。

続いて、日程に従い議事に入らせていただきます。

最初に、レジュメ4番、資料1となりますが、審議会関係条例の概要を事務局担当課長の川戸からご説明申し上げます。

●事務局（川戸課長）

それでは、私の方から審議会関係条例の説明をさせていただきます。

資料1をご覧ください。

まず、京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会につきましては、市における健康と福祉のまちづくりの推進を図るため設置するものでございます。

所掌事務としまして、地域福祉その他健康と福祉のまちづくりの推進に関することであるとか健康づくりの増進に関すること、また 高齢者福祉の向上に関すること、障害者福祉の向上に関することなどでございます。委員の任期は1年となっております。

審議会条例第5条では、審議会に会長及び副会長各1人を置くとなっております、この後、会長及び副会長を互選により選任していただきます。

会議の議長は会長が行うこととされています。また、審議会が必要と認めるときは審議会に部会を置くことができると規定されています。今回、健康づくり推進部会、それから地域福祉部会の二つの部会を設置させていただくことにしておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

次に京丹後市審議会等の会議の公開に関する条例につきまして簡単にご説明します。この条例の目的につきましては 審議会等の会議を公開することにより、透明かつ公正な会議の運営を図り市民の市政に対する理解を深め、もって市民の知る権利を確保するとともに開かれた市政の実現を推進するということを目的としております。

本審議会も公開の対象となっておりますので、その旨承知おきください。

●事務局（小谷部長）

ここで 審議会の事務局の職員を紹介させていただきます。

生活福祉課長の川戸でございます。

生活福祉課 課長補佐の中川でございます。

健康推進課 課長の金木でございます。

健康推進課 課長補佐の丸山でございます。

健康推進課 課長補佐の椋平でございます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

続きまして 会長及び副会長の選任に移らせていただきます。

会長及び副会長の選任につきましては、先ほど説明いたしました京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会条例第5条第1項及び第2項により「審議会に会長及び副会長各1名を置き委員の互選により定める」となっております。

いかが 取り計らわせていただきましょうか。

事務局の方から案を提案させていただいてもよろしいでしょうか。

●委員

事務局一任

●事務局（小谷部長）

事務局一任というご発言をいただきました。それでは事務局から、会長・副会長を提案させていただきます。

●事務局（川戸課長）

それでは会長を川戸剛様、副会長を齊藤治人様をお願いしたく思います。

●事務局（小谷部長）

事務局より会長に川戸剛様、副会長に齊藤治人様と提案がありました。皆様の拍手でご確認いただきたく存じます。

●委員

（拍手）

●事務局（小谷部長）

ありがとうございました。

会長に川戸剛様、副会長に齊藤治人様を決定いただきました。

ここで、川戸剛会長様と齊藤治人副会長様につきましては、会長、副会長席に移動していただき、川戸会長様よりご挨拶をお願いいたしたいと思っております。

●川戸会長

それでは失礼します。

ただいま、皆さんの互選によりまして会長という大役を仰せつかりました。コロナ禍、緊急事態宣言下で大変な状況であります。皆様のご理解とご協力をいただきまして審議を行っていきたく思っておりますので、どうかよろしくお願いいたします。

●事務局（小谷部長）

ありがとうございました。

以後の進行につきましては、第1回目の審議会ですが、審議会条例第6条第1項により、「会長が会議の議長となる」となっておりますので、会長の方で進行していただきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。

●川戸会長

それでは、会議に入る前に本日の会議の会議録署名人を指名します。藤原委員にお願いします。それでは、レジュメの6番、資料2となりますが、市長より健康と福祉のまちづくりについて諮問を求めます。

（中山市長より、資料2に基づき川戸会長へ諮問）

●川戸会長

ただいま中山市長から諮問のありました2つの計画につきまして、健康づくり推進部会および地域福祉部会、それぞれの部会で協議させていただきたいと思っております。最終的には審議会で協議いただく方法で進めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

そのような方法で進めさせていただいてよろしいでしょうか。

●委員

異議なし

●川戸会長

ありがとうございます。それでは、健康づくり推進部会および地域福祉部会、それぞれの部会で協議を行い、最終的には各部会からの報告を受け、審議会で協議し、答申を行っていきたいと思います。

それでは、各部会の委員につきましては、お配りしています審議会委員名簿のとおり、お願いしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それではここで、中山市長様におかれましては、次のご公務がございますことから退席されます。

ありがとうございました。

●中山市長

ありがとうございました。（退席）

●川戸会長

それではレジュメ 8 番、「第 3 次京丹後市健康増進計画」及び「第 4 次京丹後市地域福祉計画」の概要について事務局よりお願いします。

●事務局（金木課長）

それでは、お手元にお配りしています資料 3 をご覧ください。

第 3 次京丹後市健康増進計画の概要につきまして説明します。

我が国は世界有数の長寿国ですが、生活習慣病の増加や要介護高齢者の増加が深刻な問題となっており、健康寿命を延伸するための予防に努め、生活の質の向上を図ることが大切になっています。

これらの状況を踏まえ、市では、「健康日本 2 1」及び「きょうと健やか 2 1」との整合性を図り、平成 1 9 年 3 月に健康長寿のさとをめざし「みんなで進めるこころとからだの健康づくり」を基本理念として「京丹後市健康増進計画」を策定しました。

また、平成 2 8 年には食育の推進を内包した「第 2 次京丹後市健康増進計画」を策定し、計画に基づく健康づくりと生涯にわたる食育を推進してきました。この計画は、平成 3 3（令和 3）年度までの 5 年間の計画であるため、今回、計画の見直しを行い、「第 3 次京丹後市健康増進計画」を新たに策定するものでございます。

●事務局（川戸課長）

続きまして、第 4 次京丹後市地域福祉計画につきまして、概要を説明します。

高齢化社会や社会経済情勢の変化により、障害、疾病、失業などの複合的な課題を抱え、生活を営むうえで配慮を必要とする方が増加するなど、私たちを取り巻く社会問題がますます深刻化し、福祉ニーズは増大・多様化・複雑化してきております。

このような状況の中、市では、社会福祉法第 1 0 7 条の規定に基づき、平成 1 9 年 3 月に「京丹後市地域福祉計画」を策定し、地域住民一人ひとりが、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、地域のさまざまな生活課題に地域全体で取り組む体制づくりを計画的に進めてまいりました。

平成 2 4 年には計画の見直しを行い、「第 2 次京丹後市地域福祉計画」を策定、また、平成 2 8 年には「第 3 次京丹後市地域福祉計画」を策定し、地域のさまざまな生活課題に地域全体で取り組んでいきました。

この計画の期間は、平成 2 8 年度から令和 3 年度までの 5 年間となっており、今回、計画の見

直しを行い、「第4次京丹後市地域福祉計画」を策定するものでございます。

●川戸会長

ありがとうございました。

今、概要説明をしていただきましたけれども、皆様から何かございますでしょうか。

●委員

年度の確認なんですけども、いただいている第3次京丹後市地域福祉計画は平成29年6月なので、説明では平成28年からとのことですが、策定されたのは平成28年度で、計画期間としては平成29年度からとなるのではないのでしょうか。

●事務局（川戸課長）

計画は平成28年度に策定し、その期間は平成29年からということになります。

●川戸会長

他にございませんか。

特にないようでしたら、これで「第1回京丹後市健康と福祉のまちづくり審議会」の議事を終了とさせていただきます。

●事務局（小谷部長）

ありがとうございました。

それでは閉会にあたり、齊藤副会長から一言お願いします。

●齊藤副会長

みなさんこんにちは。「みんなで仲良く、健康にいつまでも」の北丹医師会の齊藤です。一昨年（2020年）の10月に中国の武漢というところで何か感染症が流行っているということで、それが現在のコロナ（COVID-19）でございます。これはもう世界に瞬く間に広がって、人々の生活を一変させてしまいました。今現在もまだ、治療方法が見つかっていません。

人類に唯一の武器と与えられたのがワクチンになります。そのワクチンを多くの人にかつ安全にスピーディーに接種することが、私たち北丹医師会の使命だと思っています。それには、医師会の会員すべてが京丹後市に全力で協力するつもりであります。

市長さんが言っておられました、土日の集団接種、また、平日の個別接種、そしてまた、夜にもしようかと出てますが、ちょっと僕も年取ってきたので難しいかなと思っています。

とにかく、このコロナを撲滅しなければ先へ進めませんので、みなさんと一緒に協力してそれに努めていきたいと思っております。みなさんもよろしくをお願いします。

●事務局（小谷部長）

ありがとうございました。

北丹医師会の先生方には本当に全面的協力をしていただいております。

それではこの後、会場を変更いたしまして、各部会を開催させていただきます。

「健康づくり推進部会」につきましては、このままこの会場で行います。「地域福祉部会」につきましては、隣の研修室で行います。

開始時間ですが、暫時休憩をはさんでそれぞれ開催していきます。

緊急事態宣言下での開催でありますので、感染対策、距離、換気というあたりに配慮しながら、

行ってきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。